

板倉勝正 いらくら かつまさ 古代オリエント研究者。大正四年一月に千代田東京
生れ（一九五一）。昭和十一年東京帝國大學文學部西洋史學科卒。北海
道大學助教を経て、三十二年中央大學教授。日本オリエント學會創
設に參加。

譯書、リンケ選集、田中東洋論叢書録、村川聖固、西村貞一、共譯、昭和二十二年

六月二十日千代田書房）、E・キエリ著、橋上公書、丸尾大史、タム

ボタミヤ文明の語、昭和二十二年八月十八日岩波書店、「岩波新書」

等。